

事務連絡
令和5年7月31日

管内バス・タクシー・トラック関係団体 殿

関東運輸局
自動車技術安全部 保安・環境課長
自動車交通部 旅客第一課長
旅客第二課長
貨物課長

台風第6号への対応について

気象庁によると、大型で強い台風第6号は日本の南にあって北上しており、今後非常に強い勢力となり、進路を北西に変えて、8月3日にかけて沖縄地方や奄美地方にかなり接近し、その後、台風は東シナ海で動きがゆっくりとなる見込みです。

台風の接近に伴い、沖縄地方や奄美地方では暴風となり、沖縄地方では、1日から2日にかけて、一部の住家が倒壊するおそれのある猛烈な風が吹き、猛烈にしけとなり、奄美地方でも非常に強い風が吹き、猛烈なしけとなる見込みです。

また、台風の接近と大潮の時期が重なるため、沖縄地方や奄美地方では潮位が高くなり、特に、沖縄本島地方では1日にかけて、高潮や高潮と重なりあった波浪による浸水害が発生するおそれがあります。

さらに、台風本体や台風周辺の発達した雨雲により、沖縄地方や奄美地方では雷を伴った非常に激しい雨が降り、3日にかけて大雨となる見込みです。

これにより、沖縄地方では、暴風、高潮や高潮と重なりあった波浪による浸水に嚴重な警戒が必要です。また、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒、落雷や竜巻などの激しい突風に注意が必要です。加えて、沖縄地方や奄美地方では、うねりを伴った高波に嚴重な警戒が必要です。

つきましては、傘下会員に対して、影響のある地域に運行する場合等、必要に応じて下記の点に留意するよう周知方よろしく申し上げます。

記

- ・ 気象状況の把握に努め、輸送の安全確保に万全を期すこと
- ・ 社内における連絡体制を確保すること
- ・ 安全運行が確保できないおそれがある場合は、運休や運行計画の変更などの指示を行うとともに、利用者に対して運休や運行計画の変更などの情報を発信すること
- ・ 車両の退避など出水への事前対応を実施すること